

第1回 松前町水道事業経営審議会 議事要旨

日時 令和4年12月19日(月) 19:00~20:05
場所 松前町庁舎 3階 大会議室
出席者
委員 前田委員、和田委員、平井委員、河辺委員、塩崎委員、高本委員、大西委員、伊藤委員、田中委員、鶴岡委員、出海委員、平岡委員、畑中委員
町出席者 岡本町長
事務局 渡部部長、中村課長、柏原補佐、住田補佐、大西係長、米家主任、武田主任、萬奥技師、会計事務所職員
内容

- (1) 委嘱状交付
- (2) 町長挨拶
- (3) 委員及び事務局職員紹介
- (4) 会長及び副会長の選任
会長 前田 眞 委員
副会長 和田 信行 委員
- (5) 会長及び副会長の挨拶
- (6) 諮問
- (7) 議事
 - ・水道事業の概要及び取組状況について
 - ・水道事業の経営状況について
 - ・審議(質疑応答)

【審議(質疑応答)】

(事務局 配布資料1 水道事業の概要及び取組状況について説明)

会長	水道事業の概要及び取組状況について、御質問はありますか。
委員	管路の耐震化率について教えてほしい。

事務局 | 管路の耐震化率とは、震度7程度の地震が発生した場合においても損傷が少ない管路が布設されている延長の割合のことで、現在のところ、管路の総延長は約192kmで、そのうち約24%が耐震化されています。また、直径15cm以上の基幹管路の延長は約45kmで、耐震化率は約34%となっています。

(事務局 配布資料2 水道事業の経営状況について説明)

会長 | 水道事業の経営状況について、御質問はありますか。

委員 | 現在、松前町の料金回収率は100%を下回っているが、県内の他の自治体では100%を上回っているところもある。料金回収率について教えてほしい。

事務局 | 料金回収率とは、水道水の供給に係る費用が、どの程度、水道料金収入で賄えているかを表しているもので、100%を下回る場合は賄えていないことを意味しています。松前町では、この数年は100%を下回っており、これまでの貯えを切り崩して運営している状況です。

委員 | 料金回収率は、費用に対する回収の割合のことですね。料金の収納率はどういう状況か。

事務局 | 料金の収納率については、次回に資料で説明します。

委員 | 水道料金について、県内20市町のうち、松前町が最も低い料金ではあるが、他と比較して低いから料金を上げるということでは町民は理解してもらえないと思う。

会長 | 他市町と比較して安価だから料金を上げるということではなく、現在の料金では賄えないということですね。

事務局 | そのとおりで、近年、施設を運転するために必要な電力料の高騰や、施設整備の財源として企業債を借り入れているが、返済利率が昨年度と比べて1.5倍以上になっており、更に運営に係る経費が増大する見込みです。

委員 | 資料6ページの料金回収率100%となる改定率の表のところで、令和元年度から3年度までの金額について、給水収益は、資料2ページの経営成績の額と一致しているが、費用の額が一致していないのは他の額が含まれているのか。

事務局 | 今回の資料は概算額のため、次回に詳細な資料で説明します。

委員 4期連続の赤字とあるが、これまで積み上げた内部留保資金を切り崩して補填しているのか。

事務局 そのとおりで、平成26年度に20%の料金改定を行ったが、令和3年度に行った浄水場の膜設備の更新や、新しい浄水場の整備などに多額の費用が必要となるなど、今後も非常に厳しい財政状況が見込まれています。

委員 浄水場の膜設備の更新は、これまで何箇所更新したのか。

事務局 恵久美浄水場1箇所です。

委員 今後、別の浄水場も膜設備の更新が必要になると思われる。また、松前町はポンプを使って配水しているので、電力料の高騰により更に赤字が増えると思う。
料金の収納状況や経費削減の取組についても教えてほしい。
水道メーターの使用料についても見直しが必要ではないか。

事務局 次回に資料で説明します。

委員 水道会計の健全かつ安定的な運営を目指すという事だが、どの程度の期間を見通しているのか。

事務局 令和2年度に水道事業の経営戦略を策定しており、10年先までを見通した計画となっています。しかし、これまでに浄水場整備工程の変更や電力料の高騰などもあり、経営戦略の見直しを行う予定です。

委員 水道施設を更新した場合、次回の更新時期はいつ頃になるか。また、将来の人口の推移についても教えてほしい。

事務局 次回に資料で説明します。

会長 今回は、水道事業の概要や現状などの説明が主な内容であり、次回は詳しい内容になると思うので、更に理解を深めていけるような資料の作成をお願いします。

以上